



くらしの相談

担当者レポート

第3号

豊田市議会議員

武田かずお

発行日：令和6年1月29日
発行所：トヨタ自動車労働組合
発行人：近藤 大輔
編集者：武田 一夫
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

～議会報告～

・【豊田市公式LINE新機能】道路損傷通報システムの導入！ 道路の損傷や通行の妨げとなる樹木などを手軽に通報

令和6年1月4日より、道路の不具合情報が誰でも簡単に市公式LINEで通報できるようになります。

- ①道路の側溝・集中弁
- ②道路の穴ぼこ・陥没
- ③カーブミラー・照明灯
- ④通行の妨げになる樹木・草
- ⑤ガードレール・その他道路施設

気づかれた皆さんから通報していただくことで、迅速な修繕対応ができより安全・安心な道路環境が確保できます。



舗装の穴ぼこ・陥没



MAP機能で位置情報も簡単に登録！

ファイルは以上でよろしいでしょうか？

現状写真を送信しより具体的に通報



・指定ごみ袋の実証実験が始まります。

これまで、市民の皆さんからの要望が多かった間口をサイズアップした市指定ごみ袋の販売がR6年3月より小売店にて実証実験として始まります。市販のごみ箱に合わないといった課題に対して現状100cmの間口が130cmに拡大されています。

- ・間口サイズの拡大と併せて、環境負荷低減のため厚みも40μmから30μmに変更されています（強度確認済）。
- ・令和7年3月まで実証をした結果で7年度以降に反映します
- ・260円/パック（20枚入り）

・実証実験は大サイズのみです！



トヨタ自動車労働組合HP
カバネット

ID : KABA
PASS : 2019

<https://www.kabanet.org/>



くらしの相談
検索システム

<https://consultation-of-living.appspot.com/>



日々の活動など
投稿しております
フォローをお願い
いたします

https://www.instagram.com/takeda_r5/?r=nametag



～12月定例議会～

・一般質問をさせていただきました。

防災・防犯の取組について質問しました。



防災では、生命を守るためには、まずは安全に避難することが大切との観点で、確実な情報入手（発信）の取組と、避難行動時の安全確保について質問しました。

質問に対して、新たな防災アプリの取組や、垂直避難としての高速道路の活用、防災士資格取得の支援などの答弁が得られました。

防犯では、犯罪者を寄せ付けない地域防犯力向上の取組について質問しました。愛知県警察の防犯アプリ「アイチポリス」の活用や青パト巡回の更なる効果向上に向けた取組について答弁がありました。



～その他の活動～

・自動運転バス(実証実験)に乗ってきました！！



11月30日～12月28日の間で豊田市内を自動運転バスの実証実験が始まりました。豊田市西口から福祉センター間計5カ所のバス停から乗車できます（無料）。

・国の各省庁へ要請活動を行いました！！



国土交通省、デジタル庁、環境省、財務省、経済産業省へ

・地域行事への参加

中山小学校スポーツフェスティバル(運動会)



子どもたちに元気をもらいました。

紅葉まつり(石畳足湯)



今年もきれいに色づきました。花火もあり、大変盛り上がりしました。

・組合活動

農業体験PJT 収穫祭(すげの里)



みんなで育てた作物を美味しくいただきました。

貞宝まつり2023



～くらしの相談～



草が生い茂り、歩行者や自転車との接触の危険があるというご相談でした。



道路整備課にて草刈りをしていただきました

～ご提案ありがとうございました～